

ウオダス 漁海況速報 No. 1986

発行日 平成30年5月11日
 http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10



5月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
		①	2	3	4	5
6	7	8	9	10	⑪	12
13	14	15	⑬	17	18	19
20	⑳	22	23	24	25	26
27	㉑	29	30	31		

○ 漁海況 □ 漁況

○対馬暖流域の最高水温はやや高め～平年並み

(青鵬丸による5月分日本海沿岸定線観測結果)

小泊 (5月6～10日)

ヤリイカ	定置網	7隻	159.2kg
ウスマバル	釣り	20隻	355.2kg

深浦 (5月1～5日)

マダイ	定置網	3隻	362.7kg
(368.8kg)	底建網	2隻	2.7kg
	刺網	2隻	3.4kg
ブリ	定置網	2隻	78.7kg
ウスマバル	釣り	6隻	340.4kg
マダラ	定置網	2隻	33.4kg

佐井 (4月21～25日)

ヤリイカ	定置網	192隻	4,295.1kg
マダイ	定置網	3隻	3.3kg
(4.6kg)	底建網	2隻	1.3kg
ブリ	定置網	9隻	9.3kg
ウスマバル	釣り	4隻	34.6kg
(35.6kg)	定置網	1隻	1.0kg
マダラ	底建網	1隻	590.0kg
サクラマス	釣り	2隻	3.8kg
(27.1kg)	定置網	4隻	12.3kg
	底建網	2隻	11.0kg

大畑 (5月6～10日)

ヤリイカ	定置網	16隻	3,127.4kg
(4,045.4kg)	底建網	6隻	918.0kg
マダイ	定置網	2隻	9.7kg
(27.1kg)	底建網	5隻	17.4kg
ブリ	定置網	13隻	416.6kg
(419.6kg)	底建網	1隻	3.0kg
ウスマバル	釣り	3隻	12.1kg
(63.4kg)	底建網	9隻	24.3kg
	籠	2隻	27.0kg
マダラ	底建網	1隻	1.7kg
マイワシ	定置網	1隻	32.0kg
サバ類	定置網	7隻	121.4kg
(144.6kg)	底建網	1隻	23.2kg
サクラマス	定置網	14隻	597.5kg

白糠 (5月6～10日)

ヤリイカ	定置網	2隻	90.0kg
ブリ	定置網	2隻	59.8kg
ウスマバル	定置網	2隻	307.5kg
マダラ	定置網	2隻	19.3kg
サクラマス	定置網	2隻	117.6kg
イカナゴ	棒受網	14隻	468.0kg

下前 (4月26～30日)

ヤリイカ	釣り	1隻	6.0kg
(98.4kg)	棒受網	2隻	92.4kg
ウスマバル	釣り	2隻	73.9kg

平館 (外ヶ浜) (4月21～25日)

ヤリイカ	底建網	6隻	45.2kg
マダイ	底建網	4隻	53.4kg
ブリ	底建網	6隻	99.6kg
ウスマバル	底建網	2隻	6.1kg
マダラ	定置網	1隻	5.3kg
マイワシ	定置網	1隻	2.5kg
サクラマス	底建網	2隻	19.1kg

(4月26～30日)

ヤリイカ	定置網	125隻	5,039.5kg
(5,045.5kg)	底建網	2隻	6.0kg
マダイ	定置網	5隻	7.8kg
(5.6kg)	底建網	2隻	2.8kg
ウスマバル	釣り	1隻	6.0kg
(13.4kg)	定置網	2隻	4.0kg
	底建網	3隻	3.4kg
サクラマス	定置網	9隻	22.1kg
(102.1kg)	底建網	4隻	80.0kg

三沢 (5月6～10日)

マダイ	定置網	1隻	2.8kg
ブリ	定置網	1隻	5.6kg
ウスマバル	刺網	1隻	0.3kg
マダラ	定置網	1隻	15.4kg
サクラマス	定置網	2隻	149.5kg
アブラソザメ	定置網	1隻	100.0kg

鯨ヶ沢 (5月1～10日)
(取りまとめ中)

大戸瀬 (新深浦) (5月6～10日)

スルメイカ	定置網	1隻	27.5kg
ヤリイカ	定置網	12隻	7.5kg
マダイ	定置網	35隻	400.9kg
(1,392.9kg)	底建網	33隻	992.0kg
ブリ	定置網	30隻	502.0kg
(511.2kg)	底建網	3隻	9.2kg
ウスマバル	底建網	13隻	10.4kg
マダラ	定置網	1隻	1.4kg
(38.1kg)	底建網	5隻	21.8kg
	刺網	4隻	14.9kg
マイワシ	定置網	8隻	900.0kg
(960.0kg)	底建網	3隻	60.0kg
サクラマス	定置網	23隻	94.5kg
(100.5kg)	底建網	1隻	6.0kg
アブラソザメ	底建網	4隻	107.0kg

(4月26～30日)

ヤリイカ	底建網	6隻	45.2kg
マダイ	底建網	4隻	58.8kg
ブリ	底建網	3隻	23.6kg
ウスマバル	底建網	5隻	45.5kg
マイワシ	定置網	3隻	3,940.0kg
サクラマス	底建網	4隻	59.7kg

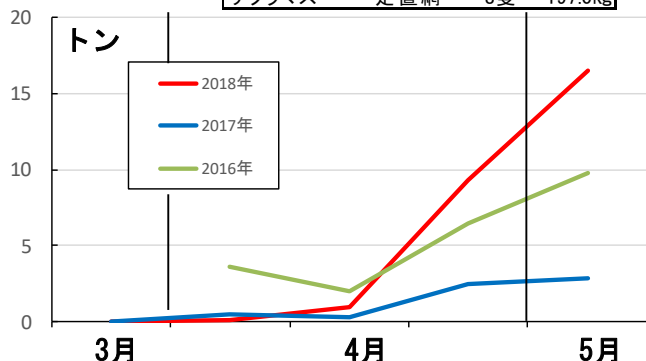
尻労 (5月6～10日)

ヤリイカ	定置網	10隻	13,841.0kg
(15,463.0kg)	底建網	8隻	1,622.0kg
ブリ	定置網	2隻	48.0kg
ウスマバル	底建網	10隻	1,623.0kg
サバ類	定置網	2隻	10.0kg
サクラマス	定置網	8隻	197.0kg

三厩 (5月6～10日)
(取りまとめ中)

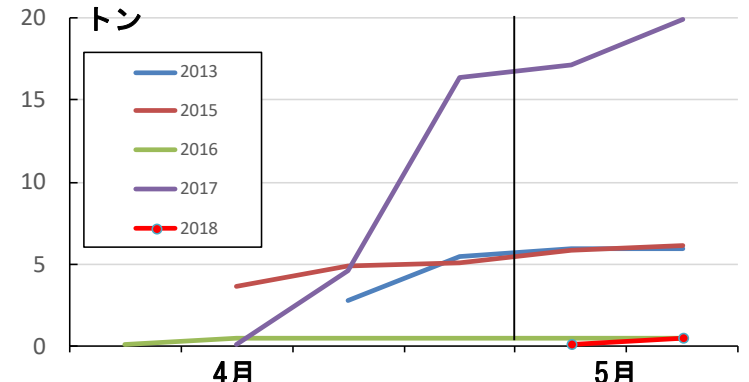
○尻労の定置網・底建網によるヤリイカ

右の図は尻労 (太平洋側) における定置網・底建網によるヤリイカの漁獲量を3月下旬以降、旬ごとに示したものです。5月上旬までの累積漁獲量は約26.9トンで、前年の約442%、前々年の123%となっています。尻労のヤリイカは例年、5月中旬にピークを迎えます。



○白糠の棒受網によるイカナゴは2年ぶりの不漁

下の図は白糠 (太平洋側) における棒受網によるイカナゴの累積漁獲量を4月中旬以降、半旬ごとに示したものです。本年の5月上旬までの累積漁獲量は約0.5トンで、前年の約3%、過去4カ年平均の約7%と、前々年と並んで極端な不漁となっています。白糠のイカナゴは例年、5月中旬ごろに終漁を迎えています。



沿岸各地の水温 (5月6日～10日)

日本海 12℃～13℃台 津軽海峡 10～11℃台
陸奥湾 9℃～11℃台 太平洋 9℃台

今回は平均前回差が+0.9度となりました。

前年と比べると、日本海が+0.1度、津軽海峡が-0.6度、陸奥湾が-0.9度、太平洋が-1.1度で、平均前年差は-0.7度となっています。

平年と比べると日本海側で「やや高め」、その他の海域では「平年並み」となっています。

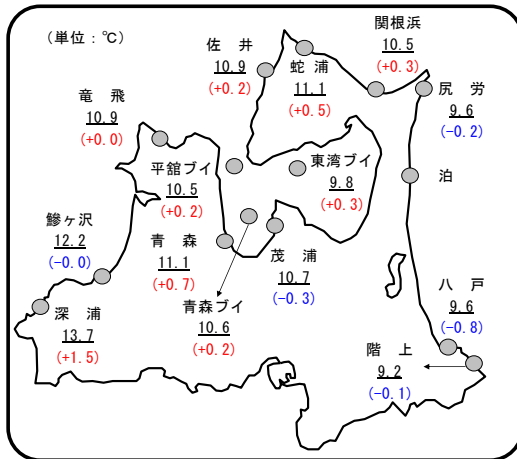


図 定地水温(5月6日～10日)
 平均值(平年差)ブイは1m

表 沿岸各地の水温 (5月6～10日)

		(単位: °C)			
		水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深浦	13.7	+0.5	+1.2	+1.5
	鰺ヶ沢	12.2	+0.6	-1.0	-0.0
	平均	13.0	+0.6	+0.1	+0.7
津軽海峡	竜飛	10.9	+0.3	-0.3	+0.0
	佐井	10.9	+0.2	-0.5	+0.2
	蛇浦	11.1	+1.1	-0.9	+0.5
	関根浜	10.5	-0.0	-0.5	+0.3
	平均	10.8	+2.9	-0.6	+0.2
陸奥湾	青森	11.1	+0.5	-0.5	+0.7
	茂浦	10.7	-1.0	-1.5	-0.3
	平館	10.5	+0.0	-0.6	+0.2
	青森	10.6	+0.1	-1.1	+0.2
	東湾	9.8	+0.5	-0.9	+0.3
平均	10.5	+0.0	-0.9	+0.2	
太平洋	尻芳	9.6	-0.1	-0.8	-0.2
	油	-	-	-	-
	八戸	9.6	-0.5	-1.5	-0.8
	階上	9.2	+0.5	-0.9	-0.1
	平均	9.5	-0.0	-1.1	-0.4
全体平均		10.7	+0.9	-0.7	+0.2

太平洋の海況

(5月9日～10日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は9℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べてわずかに昇温しています。これは前年同期と比べてわずかに低い水温です。

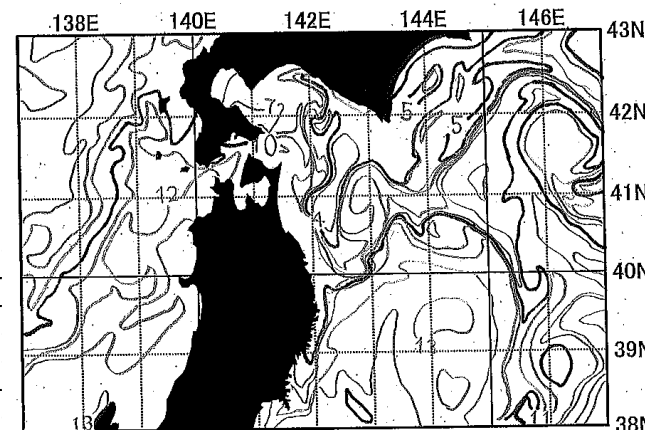
日本海の場合

(5月9日～10日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は12～13℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べて2～3度昇温しています。これは前年同期と比べて2度ほど高い水温です。



資料：(一社) 漁業情報サービスセンター
 北部太平洋海況速報 第12号 5月11日発行

○日本海沿岸定線観測結果 (5月分)

試験船青鵬丸により5月9日から10日にかけて日本海沿岸定線観測を行いました。

結果は右表のとおりで、対馬暖流の各層最高水温は0m層及び100m層で「やや高め」、50m層で「平年並み」でした。

対馬暖流の流幅は舳作線で「かなり広め」、十三線で「やや広め」、水塊深度は「やや深め」、北上流量は「やや多め」でした。対馬暖流の勢力としては「はなはだ強い」でした。

○沿岸定地水温について(2018年1月～4月)

右の図は、本年1月から4月までの各海域の定地水温を5日ごとに平均し、平年値との差を示したものです。

全体的にみると、1～2月は低めで、なかでも1月末から2月下旬にかけては断続的にかなり低めとなりました。

海域ごとにみると、日本海側では3月上旬まで低めで、1月末から2月末まではなはだ低め、津軽海峡側では1月下旬から3月上旬まで低めで1月末にはなはだ低め、陸奥湾内では3月末から4月初めはやや高め、太平洋側では1月末から2月前半にかけてかなり低めの期間がみられました。

対馬暖流流勢指標 5月

観測項目	5月9～10日 青鵬丸					平年差	平年比	
	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年			
各層最高水温 (°C)	0m	14.2	13.8	12.4	14.5	13.4	+1.4	+108
	50m	10.56	10.99	11.03	10.94	10.68	+0.43	+51
	100m	9.64	10.26	10.48	10.23	10.03	+0.66	+78
流幅 (マイル)	舳作線	40.7	42.8	69.2	69<	58.7	+20.2	+141
	十三線	80.1	41.8	42.2	90<	68.3	+16.4	+107
水塊深度(m)	208	217	200	177	231	+43	+118	
北上流量(10 ⁶ m ³ /s)	2.98	3.18	0.87	-0.46	3.04	+0.78	+105	

平年差 (度)

